

アルコールランプ

- (1) 事前にひび割れ等の有無、アルコール量(約8分目)、芯の長さ(5~10mm)等を点検する。
- (2) 火気を扱う際は周りに燃えやすいものを置かないように注意する。
- (3) マッチの火は横から近づけて点火する。
- (4) ビーカー等を加熱する場合は三脚と金網を使い、直火では加熱しない。その際、炎の先端部から上部3分の1が加熱部の底部に当たるようにする。
- (5) 消火する際は、側方からフタをかぶせ、消えてから一度フタを開け、冷えてからフタをし直す。
- (6) 点火後はランプを傾けたり、持ち運んだりしない。
- (7) もらい火をしない。アルコールがこぼれて引火する危険がある。
- (8) 長期間使用しないときは、燃料を抜いて保管する。